

今週のセルグループ(赤字) 6月27日(日)~7月3日(土)			
セル(リーダー)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル北山姉	6/27(日) 礼拝後	LINE 電話	6/20 2名 セルリーダーのためにお祈りください。
グレイス鈴木千姉	7/2(金) 午後8:30	鈴木宅	6/18 4名 みこころはわかっているが、聞かない、無視する、ということになっている。
Gospel鈴木尚姉	6/27(日) 礼拝後	交わり	5/23 3名 楽しい交わりの時を過ごすことができました。
オイコス磯貝姉		LINEで分かち合い	6/20 9名 いつも主を見上げていればへりくだる思いを持たせていただける。
からし種磯貝姉	7/8(木) 午前10:00	Zoomで分かち合い	6/10 4名 自分から態度を改めたことで、家の中の雰囲気も変わり、心に平安が与えられました。
ユース岩下兄	6/27(日) 午後2:00	LINEで分かち合い	6/6 3名 自分から態度を改めたことで、家の中の雰囲気も変わり、心に平安が与えられました。
Rock鈴木洋兄	7/7(水) 午後8:30	鈴木宅	6/8 3名 自分なりを捨てて、神への信仰によって生きていく。
シャローム平岩姉	7/10(土) 午前10:00	平岩宅	6/19 3名 洗礼式。主の御業に感謝します。
なつめやし高橋智姉	6/27(日) 練習後	高橋宅	6/6 5名 心の中にある頑な部分が砕かれた。救われた最初の頃のように、心の中が静かになった。
リジョイス杉本姉	6/29(火) 午前11:30	交わり	6/18 3名 へりくだらうとの努力の繰り返しはやめます。
ジョイフル穂刈兄	7/4(日) 礼拝後	交わり	6/17 2名 私はパリサイ人と同じ。神を見上げ続ける。
アガベ長塚姉	6/27(日) 練習後	コミュニティセンター	6/13 4名 ピリピリしていた関係が主にあって穏やかにされた。主に感謝します。
サクセス鈴木勝兄	6/27(日) 礼拝後	コミュニティセンター	6/13 19名 食事の交わり
リーダーズセル	7月はお休み		6/9 23名 思い直すときに、心が静かになる。
セル研修	休講		
ビジョン平岩恵兄	6/27(日) 午後1:00	コメダ	6/20 3名 食事の交わりをして恵まれました。
worship長塚寛兄	6/27(日) 午後1:00	コメダ	5/30 4名 食事の交わりをしました。
高校生平岩姉	6/27(日) 午前9:00	コミュニティセンター	6/20 4名 今はこれをしなさいと語られたことをしていったら、やり遂げることができた。
中学生梅田姉	6/27(日) 午前9:00	コミュニティセンター	6/20 4名 神様と会話していないと言わなくていいことを言っちゃう。
キッズ2小山姉	6/27(日) 午前9:00	コミュニティセンター	6/20 4名 私は悪くないと思っていた。神様を見上げた時、自分が悪かったと気が付いた。
キッズ1芳井姉	6/27(日) 午前9:00	コミュニティセンター	6/20 3名 イエス様のお話を聞きます。
Shine小原姉	6/27(日) 午後4:30	エステル	6/13 6名 心配や問題がありましたが、スッキリしました。イエス様に心から感謝します。
ギデオン芳井兄	7/10(土) 午後6:30	芳井宅	6/12 2名 思い直して主に従えば争いがなくなるんだなあとよくわかった。
カルバリ野田兄	7/6(火) 午前9:00	野田宅	6/15 7名 自分自身が罪人である自覚が全くなかったことに気づかされた。
神の家族伊岐見真姉	7/10(土) 午後7:30	LINE 電話	6/12 2名 「今できることをしなさい」と語って下さり、思い直すことが出来ました。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会	
		司会	奏楽		奏楽
今週	6/27(日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	7/1(木) 鈴木千姉
		II	大高愛姉	鈴木尚姉	
来週	7/4(日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	7/8(木) 大高愛姉
		II	大高愛姉	鈴木千姉	

※ 会計報告をコイノニアルームに掲示しました。ご覧ください。

※ 日曜礼拝バイブルスタディの補講が始まっています。第二礼拝と並行して行われます。第一礼拝に出席してからご参加ください。受講者には係から直接連絡があります。祝福をお祈りください。

祈りの課題

<ul style="list-style-type: none"> ・人々の救いを覚えて <ul style="list-style-type: none"> ▶ 家族知人をキリストへ ▶ 教会近隣の人々の救い ▶ 東海地方の救いのために ▶ 日本の救いのために ▶ 世界の救いのために 	<ul style="list-style-type: none"> ・働きを覚えて <ul style="list-style-type: none"> ▶ バイブルスタディの働き ▶ リバイバルクワイヤーの働き ▶ リバイバルマズズの働き ▶ 那古野アウトリーチの働き ▶ 祈祷会の祝福 ▶ 日曜礼拝の祝福 ▶ 牧師の働き
---	--

・ギデオン協会の働きのために

・セルグループの祝福

▶ LTG人生変革グループの祝福

・プレーヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜)	(第一) 午前 9:00~10:30 (第二) 午前11:00~12:30
キッズセル(子供礼拝) (日曜)	午前 9:00~10:30
日曜礼拝バイブルスタディ (日曜)	午前11:00~12:30 ☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ (第1、第3火曜)	(昼) 午後 1:00~ 2:30 (夜) 午後 7:00~ 8:30
祈祷会 (木曜)	午後 7:00~ 8:30
特別早天祈祷 (土曜)	午前 6:00~ 7:00

主の御手 週報 NO.1352

2021年6月27日(日)発行 6月第4週

私たちのビジョン [宣教] (使徒の働き11:21) 主の御手が彼らとともにあったので、大ぜいの人々が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 9時 (第一礼拝)
開始 11時 (第二礼拝)

- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- ・自由献金 (本日は、プレーヤーハウスのための献金が特別にあります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・連絡

お願い

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄りをお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ 私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(ヨハネの手紙 第一 4章10節)

日曜日は教会へ

主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「1テモテ3:5 自分自身の家庭を治めることを知らない人が、どうして神の教会を世話することができるでしょうか。」

子どもとどう接するか

イチロー選手と言えば、野球を知らない人でも顔と名前は知っているほど有名な元プロ野球選手です。二年前に現役を引退しましたが、その活躍ぶりは、日本だけではなく世界中をあっと驚かせるほどのものでした。数々の記録を打ち立ててきましたが、その活躍の原点には、お父さんの存在がありました。

イチローさんが3才の頃に野球に興味を持ち始め、本格的に野球を始めたのが小学3年生の頃です。それからお父さんは毎日、イチローさんの練習に付き添いました。お父さんは自身が書いた著書の中で、息子であるイチローさんに対してどのように接してきたのかということについて、こう話しています。「私が一朗を育てる上で常に気をつけたことは、頭ごなしに叱りつけたりスパルタ訓練はしまい、うるさくクチバシをはさまず、本人の自主性を尊重して自由にやらせよう、ということだった。高飛車な態度では、子供はついてこない。子供の心をひきつけるには、子供の目

の高さで物事を見て、控えめで謙虚でなければいけないと思う。親が子供を無理やり引っ張っていくのではなくて、親のほうが子供のあとからついていけばいい、というくらいの気持ちだった」と話しています。お父さんが自分の背中を見せて「オレについてこい！」という姿勢ではなく、むしろ、息子の夢の実現のために、それを後ろから支えてあげて子供のために尽くしていくという姿勢で接して行きました。もし、お父さんが自分の思いや考えを子どもに押し付けて従わせようとしていたとしたら、イチローさんは野球とは全く違う道に進んでいたかもしれません。

父親の役割 家庭を治める

「父親」と言うと、世間のイメージでは、一家の大黒柱であり、毎日外で忙しく働いて、家庭のことはすべて妻に任せるといような印象があるのではないのでしょうか。最近は共働きの世帯が増えてきて、そのイメージも少しずつ変わりつつあると思います。私も、三人いる息子たちの父親ですが、以前は父親の役割というのは、とにかくたくさん働いて稼いでくることで、それが家族を幸せにすることだと思っていました。「自分はちゃんと働いて収入を得ているから夫としての役割を果たしているんだ」と思っていました。しかし、外で稼いでくるだけで、家では全く家族と関わりを持たずに、自分の好きなことばかりをしていたとしたら、それは父親の役割を果たしているとは言えません。父親は、権力で家族を従わせることでもなければ、ただ働いて稼いで家にお金を入れればそれでいいということでもありません。

父親の役割は「家庭を治める」ことです。家庭を治めるとは、家族が安心して暮らすことができるように家庭を守ることです。そのためには、いつも家族のことを気にかけていることが大切です。家庭では様々な問題が起こります。金銭的な問題がある時に、どうやり繰りするのかを話し合う必要があります。子どもが親の言うことを聞かないとか、今後の進路、就職先をどうするかといった問題などが次から次へと起こります。それらの問題に対処することなく放っておけば、やがて家庭は崩壊してしまいます。ですから問題を解決しなければなりません。そのためには、普段から家族の様子を気にかけていて、見守っていなければなりません。そして必要な時には、声をかけたり、教えたり、一緒に考えたりする必要があります。しかし、そのようにして家庭を正しく導いて行くことは、人間的な努力でできることではありません。

イエス様に心を治めていただく

ですから私たちはまず、イエス様に自分の心を治めていただくなくてはなりません。自分の心を支配している自分自身が、その心の王座から降りて、イエス様に支配を明け渡さなくてはなりません。主のご支配を全面的に受け入れる時に、主は助けの手を差し伸べてくださいます。私たちが日常、不安になったり、焦ったり、苛立ってしまうのは、主のご支配を受け入れていないからです。主のご支配を喜んで受け入れる時に、心にあるその苛立ちや焦りを治めることができます。私たちはまず、主によって自分の

心を治めていただくなくてはなりません。

家庭を治めることができる

そうすることによって、私たちは家庭を治めることができるのです。自分が家庭の中で信仰のリーダーシップを取り、模範となることができます。家族は、友達や職場の人間関係とは違って特別な関係です。お互いがすべてのことを知り尽くしている仲でもあります。ですから、時には色々と口出ししたくなることがあったりします。私も、子どもたちに対してつい口出しをして、感情的に言うてしまうことがあります。後から「言い過ぎたな」と反省しますが、まず自分の心を治めることによって、ガミガミ言いたくなる思いを治めて、必要な時に、適切な言葉で声をかけたり、教えたりすることができます。また、自分の心を治めることによって、妻や子どもたちを愛したい、家族のために支えていきたいという思いも自然と内側から湧き上がってきます。家庭を治めることは、一朝一夕にはいかないことです。日々コミュニケーションを築いて行くことが必要になります。それをさせてくださるのは神様であって、神の愛にとどまることで家庭は導かれます。主は、「父たちよ。自分の子どもたちを怒らせてはいけません。むしろ、主の教育と訓戒によって育てなさい。（エペソ6:4）」と、教えてください。家庭の中心にイエス・キリストのご支配がある家庭は必ず守られ祝福されます。主によって家庭を治めることができるのです。